

社団法人 地盤工学会
平成 22 年度第 2 回技術普及委員会
議事録

日 時	平成 22 年 6 月 11 日 (金) 14:00~16:00				会場	(株)大林組会議室		
委員長	村田 芳信	○	幹事	原 忠	○	委員	王 林	○
委員	秦 樹一郎	○	委員	伊藤 和也	×	委員	栃尾 健	×
委員	舟橋 景介	○	委員	北田 貴光	×	委員	今井 優輝	○
委員	水野 健太	×	委員	長屋 淳一	○	委員	渡邊 康司	○
委員	野末 康博	○	委員	山川 優樹	×	オブザーバー	古屋 弘	○
オブザーバー	白石 保津	○	オブザーバー	石井 建樹	○	オブザーバー	竹山 智英	○
オブザーバー	前川 太	○	オブザーバー	谷本 俊輔	×			
事務局	永田 満枝	○						

報告・確認事項

1. 議事録担当者

長屋委員が指名された。

2. 前回議事録の確認

前回議事録（今井委員担当）が承認された。

3. 第 1 回事業部会報告（議事録）

古屋オブザーバーより、概要が報告された。

4. 第 2 回理事会報告（5/14）議事録案

古屋オブザーバーより、概要が報告された。

主な内容

- ①各支部勤務の事務局職員に対する退職金規定が整備されていないことの指摘があった。
- ②平成 21 年度学会本部の事業活動収支は、約 1000 万円（976 万円）の赤字決算であり、その要因として会費収入の減少、事業の低迷などが説明された。
- ③英文ホームページの充実について
- ④公益法人化に伴う定款の変更 ※代議員→社員

5. H22 年度講習会収支報告

5 月に開催された講習会の収支が報告された。収支内容は以下の通り。

	収入予算 (円)	収入実績 (円)	支出実績 (円)	実績の収支差 (円)
①地盤環境振動対策工法	4 90,000	482,000	355,919	126,081
②地盤材料試験の方法と解説	752,000	466,000	455,533	10,467
③はじめて学ぶ FEM	526,000	1,015,000	244,210 ^{注1)}	770,790 ^{注2)}

注 1) 議題書の記載 222,346 円 →(正) 244,210 円

注 2) 議題書の記載 792,654 円 →(正) 770,790 円

平成 22 年度 5 月の合計見込みは、収入実績(見込み)が 1,963,000 円、収支差の実績(見込み)が 770,790 円。

②地盤材料試験の方法と解説は、参加者が 24 名（予算計上人数 38 名）で参加者が少なかった。一方、③はじめて学ぶ FEM は参加者 72 名（予算計上人数 38 名）で多数の参加者があった。

6. 事業部一般会計収支報告

平成 22 年 4, 5 月の収支状況が報告された。

7. 技術講習会後援について

土木学会に地盤工学会で行う予定の講習会すべてに後援を依頼したところ、

①年度毎に「期間承認」する

例えば、平成 22 年度における地盤工学会主催の講習会に関しては、すべて後援する。但し、費用負担を伴わないなど、条件が付くかもしれません。

②年度末に実績の報告を頂く。

といった方法で検討しています。

との回答があった。

8. 「地盤材料試験の方法と解説」講習会 支部開催について

「地盤材料試験の方法と解析」講習会の参加者が少なかったことについて、王委員より以下のような指摘があった。

①各支部においても講習会を開催しており、支部の講習会では参加者が多い（北海道支部 93 名、東北支部 100 名、関西支部 57 名）。

②支部開催する講習会は 1 日で参加費 5,000 円（会員）に対して本部開催の講習会は 2 日間にわたり参加費 20,000 円と高額である。

③ゆえに、支部開催の講習会に参加し、本部開催の講習会の参加者が少なくなったと思われる。

今後、参加者のアンケートを分析し、本部講習会の進め方を再考する必要がある。

審議事項

1. 平成 22 年技術講習会進捗

1) 日時／内容／案内確定 講習会

①わかって使う FEM 講習会 平成 22 年 9 月 8 日（水）～10 日（金）

コース：地盤工学基礎 → コース：地盤工学基礎／土質・基礎／調査・設計・施工 に修正

②海外工事・国際協力講習会 平成 22 年 10 月 15 日（金）

コースを明記すること。

③わかりやすい構造物基礎講習会 平成 22 年 10 月 21 日（木）～22 日（金）

講習の時間区分を再確認すること。各講演の間に休憩時間を入れる（1 日目は 10 分、2 日目は 5 分）

2) 調整中の講習会

①基礎構想物の信頼性設計講習会（担当：舟橋委員）

講師の調整中（予定講師の方から辞退したいとの申し出あり）、10 月位に延期

②地盤の動的解析－基礎から応用まで－講習会（担当：野末委員）

講師の調整中（予定講師の方から辞退したいとの申し出あり）、10 月位に延期

③三軸圧縮試験実技講習会（担当：事務局）

東大生産研技官退官のため来年度以降の開催は未定。今年度は開催可。

④第 1 回実務技術者のための土と基礎の設計計算演習講習会（担当：野末委員）

丸岡講師から岩波講師（長岡高専）へ変更。日程調整中。

⑤建設工事における環境保全技術講習会（担当：今井委員）

9 月 or 10 月に開催予定

⑥切土・盛土および自然斜面の災害事例と防災・減災技術講習会（担当：王委員）

12 月 10 or 17 日に開催予定。

⑦地盤の応答解析入門講習会（担当：秦委員）

吉田先生に講師を依頼。現在、吉田先生の日程に合わせて開催日を調整中。

⑧設計用地盤定数の決め方ー土質ー講習会（担当：水野委員）

21年度にオンデマンド化したため取りやめの可能性あり。次回、水野委員に再度確認する。

⑨地盤に関する解析技術（個別要素法、粒子法）講習会（担当：渡邊委員）

講師は、松島先生（筑波大）、前田先生（名工大）、小林先生（日大）に依頼。

2. 講習会メーリングリストの定期配信について

月1回（第2水曜日）にメーリングリストにより講習会開催案内のメールを配信する。

3. 22年度ワーキング構成について

オンデマンドWG：村田，原（リーダー），野末，長屋，山川，秦，王

コース制WG：渡邊，舟橋，谷本，今井，水野

※今回欠席の栢尾委員，伊藤委員，北田委員には次回に希望するWGを確認する。

4. 会員データベース改善ワーキングへの参加について

会員・支部部より，会員DB改善ワーキングへ事業部から1名参加して欲しいとの依頼があった。

※村田委員長より中野先生に参加のお願いしていただくこととなった（事業部会にて）

5. オンデマンド講習会について

①「土質・基礎に関する技術講習会」のリリースについて

KITより，6/17，18の「土質・基礎に関する技術講習会」は2日分を同時にリリースすると7月中旬になり，技術士試験に対する講習会としては時期が遅くなるため，1日目のみを6月末にアップしてはどうかとの申し出があった。
→技術士試験日（8月7，8日）の1ヶ月前（7月10日頃）に2日分を同時にアップすることとする。

②オンデマンド講習会のサンプルの配信について

以前に実施した講習会で講師が欠席された分をオンデマンドで配布したのがあり，これをオンデマンド講習会の宣伝にサンプル版として配布してはどうかとの意見がだされた。

→KITに打診してみる。

③講習会資料のダウンロードについて

オンデマンド講習会受講者には講習会で使用した資料をPDFファイルでダウンロードできるようになっているはずであるが，ダウンロードできないとの問い合わせがあった。

→KITに確認する。

次回委員会は、平成22年7月8日（木） 13:00～15:00 地盤工学会会議室